

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	空き家管理等実証事業		担当部局庁	住宅局		作成責任者		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H25/H29		担当課室	住宅総合整備課		課長 伊藤 明子		
<b>会計区分</b>	一般会計		施策名	2 住宅の取得・賃貸・管理・修繕が円滑に行われる住宅市場を整備する				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-		関係する計画、通知等	住宅市場整備推進等事業費補助金交付要綱				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	空き家の増加を踏まえ、空き家等の活用・適正管理・除却に関する既存住宅市場環境の整備を推進するため、所有者等に対するコンサルティングや適正管理等に資する体制整備等を支援する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	空き家の適正管理等を目的とした民間事業者、町内会、地方公共団体等により構成される協議会等が行う以下の事業に対し助成を行う。 ① 空き家の増加による問題が顕著な地区における空き家等の適正管理等の推進体制の整備 ② 空き家の適正管理等に関する先導的な実証事業 ③ ①②について分析・普及促進の実施							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	-	-	-	-	500	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計	-	-	-	-	500		
	執行額	-	-	-	-			
執行率(%)	-	-	-	-				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(32年度)	
	既存住宅の流通シェア		成果実績	%	14 ※H20年度	-	-	25
			達成度	%	56	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	選定事業数		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	
				-	( )	( )	(50~60)	
<b>単位当たりコスト</b>	9百万円 (要求額/選定事業数)		算出根拠	単位当たりコスト=要求額(500百万円)÷選定事業数(55件)				
<b>平成24・25年度予算内訳</b>	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	(項)住宅市場整備推進費			空き家の増加を踏まえ、空き家等の活用・適正管理・除却に関する既存住宅市場環境の整備を推進することを目的として新規要求。				
	(事項)住宅市場の環境整備の推進に必要な経費							
	(目)住宅市場整備推進等事業費補助金	0	500					
計	0	500						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	住生活基本計画(全国計画)において新たに「既存住宅の購入又はリフォームをしようとする者等が専門的・中立的な立場から助言を受けられるための環境整備を行う。」「多様な業種が参画する市場環境の整備を行う。」旨が位置付けられ、空き家等の活用・適正管理・除却に関する既存住宅市場環境の整備を推進する必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	過去の他事業に対する予算監視・効率化チームの所見を踏まえ、本事業では必要性の高い事業内容に特化して効率的に事業に取り組む。		
予算監視・効率化チームの所見			
	持続可能で活力ある国土・地域の形成とこれを通じたデフレ脱却と経済活性化の観点から、優先度の高い事業であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-